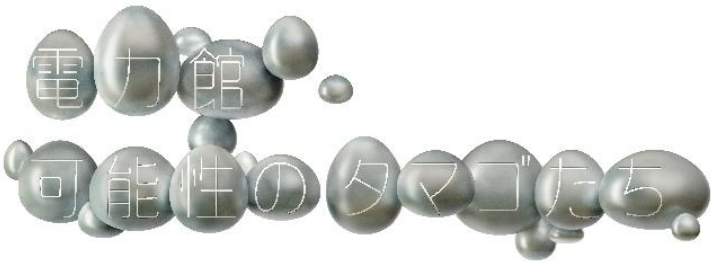

©Expo 2025

2025 年大阪・関西万博パビリオン「電力館　可能性のタマゴたち」パビリオンデー（2025 年 5 月 10 日）について

2025 年 3 月 5 日
電気事業連合会

電気事業連合会は、2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に出展する「電力館　可能性のタマゴたち」（以下、電力館）の「パビリオンデー」を、5 月 10 日に開催いたしますので、概要をお知らせいたします。

「パビリオンデー」とは、民間パビリオン出展者が実施する催事で、イベントを通じて出展メッセージを訴求するものです。当日は、電力館の屋外ステージにて、お笑い芸人・小島よしおさんによるトークイベントをはじめ、様々な楽しいイベントやショー等を開催いたします。

なお、各イベントの詳細スケジュールや参加方法については、後日、電力館特設 WEB サイトや電気事業連合会公式 SNS に掲載予定です。

電力館のテーマ「エネルギーの可能性で未来を切り開き、いのち輝く社会の実現へ」を体感でき、エネルギーについて楽しく学べるステージイベントにご期待ください。

＜パビリオンデー概要＞

1.　日　時
　2025 年 5 月 10 日（土）15:30～21:00（予定）

2.　場　所
「電力館　可能性のタマゴたち」屋外ステージ

3. 内　容

①エネルギーに関するトークイベント

子供からも大人気のお笑い芸人・小島よしおさんが、エネルギーの可能性に関して楽しいトークを繰り広げます。お子様から大人まで、楽しくエネルギーについて学ぶことができます。

②科学実験ショー

米村でんじろう先生の一番弟子として活躍するサイエンスエンターテイナー・チャーリー西村さんが、驚きの科学実験ショーを実施します。今まで知らなかったエネルギーの可能性について気付くことができるかもしれません。

③影絵ショー

影絵劇手法を中心とした舞台制作で、世界的に高く評価される影絵カンパニー・望ノ社による、「灯り」を題材にした影絵のスペシャルステージです。エネルギーの大切さ等について、理解を深めていただきます。

④「電力館　可能性のタマゴたち」主催 作品コンクール表彰式

電気事業連合会は、2024 年 10 月～12 月に出前授業を実施した全国の小学校 11 校および、内閣官房国際博覧会推進本部事務局主催「EXPO スクールキャラバン」へ応募のあった小学校の児童を対象に、自由に想像した新しいエネルギーや、そのエネルギーが使われている未来の地球のすがたを「作文」「イラスト」「映像」のいずれかで表現する作品コンクール「創造してみよう！みんなが思う新しいエネルギーの世界！」を実施してきました。今回は屋外ステージで、同作品コンクールの表彰式を執り行います。

以上

参考

「電力館　可能性のタマゴたち」パビリオンデー出演者プロフィール

＜小島　よしお（お笑い芸人）＞

1980 年、沖縄生まれ千葉育ちのお笑い芸人。早稲田大学教育学部国語国文学科卒業。
「そんなの関係ねぇ！」でブレーク。
2020 年 4 月から YouTube チャンネル「小島よしおのおっぱっぴー小学校」で子どもの学習を支援する動画を公開。
キッズコーディネーショントレーナーの資格やジュニア野菜ソムリエ、パーソナルフィットネストレーナー、ジュニアアスリートフードマイスター、漢字検定準 1 級、さかな検定 3 級、ダイエット検定 1 級を持ち、子ども向けのイベントを中心に活躍中。

＜チャーリー西村（サイエンスエンターテイナー）＞

東京理科大学 理学部 2 部化学科卒業。
米村傳治郎の助手として理科普及活動を開始。
数々のサイエンスショーや実験教室、テレビ番組、雑誌の撮影で助手を務めながら、従来の科学館などで行われていた演示実験をエンターテイメント化させた「サイエンスショー」の基盤を確立。
現在は米村でんじろうの一番弟子として全国各地でサイエンスショーを実施。
軽快なトークと鮮やかな実験・演出で幼児からお年寄りまで人気を博す。

＜望ノ社/Mochinosha（影絵カンパニー）＞

二次元的な影絵を立体的に表現し、他に類を見ない「生で観るアナログ映画」を創り出す、カナダ人と日本人アーティストを中心にした影絵カンパニー。2012 年にイギリスで結成、2016 年に日本での活動を開始。
影絵劇手法を中心とした舞台制作で、これまでアメリカ、イギリス、ブラジル、中国など世界 8 か国 40 都市以上で公演を行う。カナダ国営放送局 CBC で五つ星レビューが掲載されるなど、公演内容は海外でも高く評価されている。